親指の付け根、ふくらみ





令和4年(2021年)第1週 2022年1月3日(月)~2022年1月9日(日)





感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)について

ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。吐 き気やおう吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児ではおう吐、成人では下痢 が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、おう吐、下痢(白色便)、発熱がみられ、乳児ではけいれん を起こすこともあります。

- ・感染経路…ノロウイルスの感染経路は基本的に経口感染ですが、主に①食品媒介感染(食中毒)②接触感染③飛沫感 染・塵埃感染の3つに区分することができます。
- ・流行期…ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは3~5月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間 を通してみられます。

◆かかったらどうすればいいの?

- ・特別な治療法はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。
- ・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことが ありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

特に高齢者では、吐物が気管に入り誤えん性肺炎をおこすことが あるため、様子の変化に注意しましょう。

・おう吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給し、回復してきたら 消化の良い食事をとり、安静に努めましょう。

◆予防法は?

- ・帰宅時や調理前、食事の前、トイレの後などに、流水と石けんで よく手を洗いましょう。
- ・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう 使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、 次亜塩素酸ナトリウムや熱湯等でしっかり消毒しましょう。



出典:公益社団法人日本食品衛生協会

期間		2021年 52週		2022年 1週	
		12/27~1/2		1/3~1/9(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症		49	3.06	27	1.69
咽頭結膜熱(プール熱)		8	0.50	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	0.13	2	0.13
感染性胃腸炎 注意		137	8.56	97	6.06
水痘(みずぼうそう)		2	0.13	6	0.38
手足口病		16	1.00	8	0.50
伝染性紅斑(りんご病)		0	0.00	0	0.00
突発性発しん		5	0.31	11	0.69
ヘルパンギーナ		0	0.00	2	0.13
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		4	0.80	3	0.60
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00